

予算要求課	高根支所	地域振興課	内線 3711
-------	------	-------	---------

金額の単位は、千円

款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	6	文化振興費
事業名	94699		地域文化振興事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	150	150	150	要求どおり	150	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
	地域振興特別予算	150	150	150		150

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
地域に根ざした芸能文化の振興を図る			
<b>事業概要</b>			
文化芸能祭の開催に対する助成			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
補助件数(件)	1	1	1
<b>成果</b>			
地域の文化芸能祭の開催による文化振興と地域コミュニティの推進			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
文化芸能祭を通じて、地域の伝統・文化を再認識し、地域への愛着、郷土意識を高めると同時に文化振興と地域コミュニティの推進を図るため、今後も継続する。			
<b>市長の約束</b>			
心の中や生活に潤いと豊かさを醸し出し、生きがいや、若者の社会参加へのやる気づくりにもつながる芸術文化活動をさらに浸透させ広げていく。			

事業実施の課題	<b>① 支所</b>
	文化的な事業を通して地域住民相互の交流等を図ることは重要なことであるが、合併前からの事業(旧村文化芸能祭)を継続実施しているため、事業内容がマンネリ化傾向にある。このため、事業内容の再考が必要である。
	<b>② 本庁所管課 (生涯学習課)</b> 地域文化振興事業は、地域の公民館等において開催される文化祭・芸能祭、文化講演会等に対する助成として全支所地域において地域振興特別予算に計上されている。 現在、文化芸術鑑賞事業を市内にある一定規模以上のホール等を含めた事業として拡大展開を検討しているため、文化芸術鑑賞事業と地域文化振興事業との関係を整理する必要がある。また、地域によって、内容・実施主体・助成割合等が異なっているため、一定のルール化についても検討する必要がある。
<b>③ 地域政策課</b>	
	同上

地域振興特別予算 事業別予算概要

高根支所

予算要求課	高根支所	地域振興課	内線 3711
-------	------	-------	---------

金額の単位は、千円

款	9	教育費	項	5	保健体育費	目	1	体育総務費
事業名	95199		地域スポーツ振興事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費		H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		400	400	400	要求どおり	400	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	起債						
	その他						
	地域振興特別予算	400	400	400		400	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
地域の活性化と連携を図り住民の健康増進に寄与する活動に対し助成する。			
<b>事業概要</b>			
高根地域の各種軽スポーツ大会、ふれあい運動会の運営経費を高根地区社会教育推進委員会へ補助する。			
	計画・実績・見込	H21実績	H22見込
補助件数(件)		1	1
<b>成果</b>			
各種スポーツを通じて、地域の連帯感の高揚と豊かで賑わいのある地域づくりの醸成			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
高齢化が進む中で、各種スポーツ活動を通じて地域の連携を行うことが出来る事業であるため、今後も補助を継続する。			
<b>市長の約束</b>			

事業実施の課題	<b>① 支所</b>
	スポーツ事業を通して地域住民相互の交流を図ることは重要なことであるが、合併前からの事業(軽スポーツ大会等)を継続しているため、実施内容がマンネリ化傾向にある。 このため、事業内容の再考が必要である。
	<b>② 本庁所管課 (スポーツ振興課)</b>
	地域スポーツ振興事業は、地域の特性に応じた各種大会の開催や地域におけるスポーツ活動の推進等に対する助成として全支所地域において地域振興特別予算に計上されている。 現在、一般予算事業の中で地域におけるスポーツ教室の開催方法やスポーツイベントのあり方等について検討しているところであり、当面、当該事業を継続する中で、事業のあり方や一般予算との関係等を整理する必要がある。
	<b>③ 地域政策課</b>
	同上

金額の単位は、千円

予算要求課	高根支所	地域振興課	内線
-------	------	-------	----

款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	老人福祉費
事業名	31399		老人クラブ活動費助成事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	420	420	420	要求どおり	420	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金	150	280	280	280	
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	270	140	140		140	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
老人クラブの高齢者の生きがいや健康づくり、地域におけるボランティアなどの自主的な活動を支援する。			
<b>事業概要</b>			
各区長寿会の運営を支援するため、事務局設置に係る経費を助成する。			
	計画・実績・見込	H21実績	H22見込
会員数(人)		97	86
単位クラブ数(クラブ)		3	3
			H23計画
			86
			3
<b>成果</b>			
高齢者の健康づくりや生きがいづくり			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
地域を基盤とした老後の社会活動の円滑な展開とまちづくりへの高齢者の参画を支援し、老人クラブの活動のより一層の充実と活発な取組みのため、一般会計予算へ移行。			
<b>市長の約束</b>			
4 個人・家庭・地域を大切に社会を築きます 市民が幸せな家庭生活を送り、安心して暮らせる地域を築くため、地域の自主的なコミュニティ活動や環境整備事業の予算枠を確保します。			
5 医療・福祉を充実させます 地域住民が互いに支えあう仕組みや、緊急時の支援を万全にするため、独居老人、要援護者等への地域福祉体制の整備します。			

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 ( 高年介護 課)
	③ 地域政策課

予算要求課	高根支所	地域振興課	内線	3711
-------	------	-------	----	------

金額の単位は、千円

款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	1	社会教育総務費
事業名	94199	花いっぱい運動推進事業						

新規	継続	拡大	縮小
		○	

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	800	912	800	事業内容に変更がないため前年同額とする	800	財務部調整どおり
財源内訳						
国庫支出金						
県支出金						
起債						
その他						
地域振興特別予算	800	912	800		800	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
高根地域独特の自然環境を活かした山野草を植栽することで、地域を花で飾り、観光客へのイメージアップと住民の地域への愛着心を高揚させる。			
<b>事業概要</b>			
花いっぱい運動用花苗の購入 花壇の整備・管理、花苗の植栽、種の採取			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
植栽本数(本)	6,000	4,800	4,500
<b>成果</b>			
地域の環境美化と地元山野草の認知、観光客へのイメージアップ			
<b>要求額増減理由</b>			
光熱水費の増			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
高根地域独特の自然環境を活かした山野草を植栽することで、地域を花で飾り、観光客へのイメージアップと住民の地域への愛着心を高揚させる事業であり、今後の継続を検討する。			
<b>市長の約束</b>			
4 個人・家庭・地域を大切に作る社会を築きます 市民が幸せな家庭生活を送り、安心して暮らせる地域を築くため、地域の自主的なコミュニティ活動や環境整備事業の予算枠を確保します。			

事業実施の課題	<b>① 支所</b> 高根地域全域の沿道に花壇を整備して、花いっぱい運動を積極的に推進してほしいと地域からの要望もあるが、この事業はR361沿いの花壇(上ヶ洞、下之向、高嶺大橋付近)に限って事業実施している。 猪等の獣害により花壇が破壊されるので、その対応策と高根の特徴である山野草の植栽を推進してほしいとの意見がある。
	<b>② 本庁所管課 (市民活動推進課)</b> 地域社会教育事業は、花いっぱい運動に係る経費として全支所地域において地域振興特別予算に計上されている。予算措置の内容は、管理委託や花苗等の配付等、地域によって異なっている。 現在、花いっぱい運動に対する各種事業との関係を整理しているところであり、当面、当該事業を継続するなかで、事業のあり方や一般予算との関係等を整理する必要がある。
	<b>③ 地域政策課</b>

地域振興特別予算 事業別予算概要

高根支所

金額の単位は、千円

予算要求課	高根支所	地域振興課	内線	3711
-------	------	-------	----	------

款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	企画費
事業名	20999		集落支援員設置事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	1,650	2,119	1,800	他支所集落支援員との整合性を考慮	1,800	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	1,650	2,119	1,800		1,800	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
『集落支援員』を設置し、定期的な集落の巡視や後継者不足などにより実施が困難となっている地域行事、農作業などに協力することで、進行する人口減少・高齢化に伴い、低下しつつある地域コミュニティ機能の維持・向上を図る。さらには、集落支援員として他地域の若者を受け入れることで、同時に新たな地域資源の発掘などによる地域活性化を図る。			
<b>事業概要</b>			
農山村地域への研修派遣事業を実施しているNPO法人のから研修生を地域に派遣し、地域の活性化に向けての支援活動を行う。			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
集落支援員(人)	2	1	1
<b>成果</b>			
支援員が多面的に支援活動を行うことで、地域コミュニティの醸成と地域力の向上を図る。			
<b>要求額増減理由</b>			
自動車借上料の増			

<b>特別予算としての位置付け</b>	
A 合併前から実施されているイベント・行事	<input checked="" type="radio"/> C 終期を定めて実施する事業・単年度事業
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>	
高根地域の『集落支援員』設置は、H21～H23の3年間を予定。	
<b>市長の約束</b>	

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 ( 地域政策 課)
	③ 地域政策課

金額の単位は、千円

予算要求課	高根支所	地域振興課	内線	3721
-------	------	-------	----	------

款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	企画費
事業名	20999		地域おこし協力員活用事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	3,000	3,453	3,500	他支所地域おこし協力員と同一	3,500	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	3,000	3,453	3,500		3,500	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
農山村地域の活性化に意欲ある都市市民(若者等)を「地域おこし協力員」として委嘱し、地域で活動する団体等と協働して地域おこし活動に従事するとともに外部からの視点を活かした地域資源の活用や地域振興策を提案、実施することで地域の活性化を図り、地域力の維持、強化に資する。			
<b>事業概要</b>			
都市部の視点を活かすことを基本として、主に次の地域活動を地域の核となる団体と協働取組む ・地域資源の調査・整理 ・高トレのPR活動 ・地元農産物の新しい活用法の提案と販売促進活動 ・地元住民の知恵、技を活かした商品開発など			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
地域おこし協力員(人)		1	1
<b>成果</b>			
地元農産物の活用と販売促進 地元住民の知恵、技を活かした商品開発			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A 合併前から実施されているイベント・行事	Ⓒ 終期を定めて実施する事業・単年度事業	B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
地域協力活動終了後においても、地域力の継続的な維持強化を図るため、地域への定住、定着を促す。			
<b>市長の約束</b>			
地域の個性あるまちづくりと、市域の一体感を創るため、地域が手を取り合って取り組む活動に支援します。			

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 ( 地域政策 課)
	③ 地域政策課



地域振興特別予算 事業別予算概要

高根支所

金額の単位は、千円

予算要求課	高根支所	地域振興課	内線	3710
-------	------	-------	----	------

款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	企画費
事業名	20999		高根地域再発見事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	1,000	1,000	1,000	要求どおり	1,000	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	1,000	1,000	1,000		1,000	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
地域力向上のため、地域の魅力の再発見及び、地域資源の発掘を行う。			
<b>事業概要</b>			
地域活力向上のため、地域の魅力の発見、地域資源の発掘 地域食材再発見(特産品開発)事業、標高表示看板製作			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
地域再発見事業		ダム湖活用検討会 高地トレーニングセンター誘客宣伝	特産品開発 看板設置
<b>成果</b>			
地域形成、地域コミュニティの創出			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A 合併前から実施されているイベント・行事	C 終期を定めて実施する事業・単年度事業		
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業		
<b>事業の今後の方針</b>			
地域活力向上のため、地域の魅力の再発見、地域資源の発掘を行うためH24まで継続する。			
<b>市長の約束</b>			

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 ( 地域政策 課)
	③ 地域政策課

地域振興特別予算 事業別予算概要

高根支所

予算要求課	高根支所	地域振興課	内線	3712
-------	------	-------	----	------

金額の単位は、千円

款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	8	財産管理費
事業名	20899		地域財産管理事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	77	77	77	要求どおり	77	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	77	77	77		77	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
市有地の適正管理			
<b>事業概要</b>			
地元が行う道路の維持補修、側溝等の維持管理経費を市有地の面積に応じて負担する			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
<b>成果</b>			
当該、市有地を含めた子ノ原高原の土地、道路等の適正な維持管理			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
財産を所有している限りは適正な管理が必要である為、応分の負担が必要となる。			
<b>市長の約束</b>			

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 ( 管財 課 ) 別荘の分譲地内にある未整備の市有地の管理費用の分担金であるが、管理しなければならない土地であるかの調整が必要
	③ 地域政策課



予算要求課	高根支所	地域振興課	内線	3721
-------	------	-------	----	------

金額の単位は、千円

款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	2	塵芥処理費
事業名	42299		食用廃油回収事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費		H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		60	60	60	要求どおり	60	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	起債						
	その他						
	地域振興特別予算	60	60	60		60	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
使用済み食用油を、回収、精製処理しリサイクル燃料として使用することにより、市民のリサイクル意識の向上を図るとともに、地球温暖化対策を推進する。			
<b>事業概要</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>一般家庭より排出される食用廃油を、月1回4箇所の資源ごみ拠点集積所において回収する。</li> <li>回収した食用廃油は、朝日支所の処理施設で精製し、公用車の燃料(BDF)として活用する。</li> </ul>			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
廃食用油回収量(L)	98	100	120
<b>成果</b>			
市民のリサイクルや環境保全に対する意識の向上と、地球温暖化防止に貢献			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年度まで継続する。</li> <li>事業の必要性や効果を考慮しながら、一般予算化を検討する。</li> </ul>			
<b>市長の約束</b>			
<p>◎環境保全に取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地球温暖化の対策、生物多様性の保全活用など、環境保全は今を生きている全ての人々が取り組まなければならない重要な問題であるため、バイオマスの利活用や間伐材・林地残材製品の開発など環境改善につながる取り組みを支援します。</li> </ul>			

事業実施の課題	<b>① 支所</b>
	住民のリサイクル意識の向上のために継続するようにとの要望がある。 一般予算への移行も検討
	<b>② 本庁所管課 (生活環境課)</b>
	廃食用油の分別回収、再資源化は、地球温暖化防止対策や環境保全などの一環としての取り組みであり、地域振興特別予算の終了後も、全市的な取り組みへの検討を含めて、一般予算での継続を検討する必要がある。 また、再資源化については、民間への処理委託等も含めて検討する必要がある。
	<b>③ 地域政策課</b>
	未実施地域での試行の検討

金額の単位は、千円

予算要求課	高根支所	地域振興課	内線	3721
-------	------	-------	----	------

款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	老人福祉費
事業名	31399		冬季高齢者住宅開設事業					

新規	継続	拡大	縮小
		○	

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	3,150	5,160	4,930	施設改修について積算内容を精査 その他の経費は要求どおり ・施設改修(トイレ洋式化、廊下手摺設置、玄関スロープ化)	4,930	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	3,150	5,160	4,930		4,930	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
高根地域は、高齢化率47.9%で、高齢者世帯率44.5%、内独居高齢者世帯率22.5%、と極めて高い状況である。このような高齢者には冬季の暖房の確保、雪対策、食料確保など生活環境は大変厳しいものがあり、中には冬季のみ子供のところで生活する高齢者もある。そうでない高齢者は不安を感じながら閉じこもりがちになり健康状態も悪化する傾向にある。空き施設の有効利用と、高齢者が安心して暮らせる地域づくりを推進する目的で、高齢者生きがい住宅を開設する。			
<b>事業概要</b>			
冬季高齢者住宅開設 ・開設期間 12月～翌年3月 ・事業主体 高山市社会福祉協議会 ・旧学校教員住宅を使用 施設利用に伴う施設改修、維持管理費			
	計画・実績・見込	H21実績	H22見込
入居者(人)		15	17
			H23計画
			17
<b>成果</b>			
豪雪地帯の弱者高齢者の支援、健康維持の促進、高齢者の安心感の提供			
<b>要求額増減理由</b>			
施設改修に伴う増額要望			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
高齢者の冬季生活の安定、健康維持の為に、今後も内容の充実を図り、空き施設の有効利用と合わせて必要である。			
<b>市長の約束</b>			
5 医療・福祉を充実させます 在宅介護支援を含め、高齢者集合住宅の拡充施策に取り組みます。			

事業実施の課題	<b>① 支所</b>
	地域審議会から、特に冬季間閉鎖的になる高齢者に「集団生活」による安心感を提供し、地域の高齢者への支援策としても重要な事業であるので、今後も事業の継続を要望するとの意見がある。又、設備のバリアフリー化と入居者負担金の軽減を図るため市の一部補助を今後も継続してほしいとの意見もある。
	<b>② 本庁所管課 ( 高年介護 課)</b>
	雪の多い過疎地域の冬期間の高齢者の生活支援や生きがいづくりのため、運営にかかる費用と受益者負担を調整し、継続して運営できるような支援が必要である。
	<b>③ 地域政策課</b>
	・冬季における対策として、他地域について検討が必要。 ・冬季以外の施設活用について、移住のお試し住宅として活用を検討したい。

地域振興特別予算 事業別予算概要

高根支所

金額の単位は、千円

予算要求課	高根支所	地域振興課	内線	3711
-------	------	-------	----	------

款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	企画費
事業名	20999		地域振興事業補助金					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	2,000	2,500	2,000	前年同額	2,000	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	2,000	2,500	2,000		2,000	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
地域住民の創意と工夫による魅力ある地域づくりを推進するため、市民自らが主体となって取り組む地域振興事業を支援する。			
<b>事業概要</b>			
地域の住民が自主的、主体的に取り組む公共性の高い地域づくり事業への補助			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
補助金交付件数(件)	14	15	18
<b>成果</b>			
市民の創意と工夫によって魅力ある地域づくりが推進できる。			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
引き続き継続する。			
<b>市長の約束</b>			
「合併のメリットを生かしつつ、それぞれの地域の特性を伸ばします。」 ・地域の個性あるまちづくりと、市域の一体感を創るため、地域が手を取り合って取り組む活動に支援します。			

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 ( 地域政策 課)
	③ 地域政策課

地域振興特別予算 事業別予算概要

高根支所

金額の単位は、千円

予算要求課	高根支所	地域振興課	内線	3710
-------	------	-------	----	------

款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	企画費
事業名	20999		地域要望対応事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	2,500	3,000	2,500	前年同額	2,500	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	2,500	3,000	2,500		2,500	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
市有施設で地域からの要望に即応するためのもの			
<b>事業概要</b>			
市道、農道、水路等の公共施設の軽微な修繕			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
実施箇所(箇所)	11	8	12
<b>成果</b>			
安全・安心・快適な住環境づくりと特色ある地域づくり・地域活性化に資する。			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
引き続き継続する			
<b>市長の約束</b>			
合併のメリットを活かしつつ、それぞれの地域の個性を伸ばします			

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 ( 地域政策 課)
	③ 地域政策課

予算要求課	高根支所	地域振興課	内線	3711
-------	------	-------	----	------

金額の単位は、千円

款	9	教育費	項	5	保健体育費	目	2	体育施設費
事業名	95299		地域体育施設維持管理事業					

新規	継続	拡大	縮小
○			

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		4,850	3,850	事業内容を精査 ・夜間照明移設、道路案内看板設置 ・誘客宣伝事業は、飛騨御嶽高原ナショナル高地トレーニングエリア推進協議会を活用のこと	3,850	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算		4,850	3,850		3,850	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
ナショナルトレーニングセンター高地トレーニング強化拠点施設として、飛騨高山御嶽トレーニングセンターの看板を2基設置し、誘客宣伝活動を実施し、集客率の向上に努めとともに年間を通じた活用促進を図る。			
<b>事業概要</b>			
飛騨高山御嶽トレーニングセンターの看板の2基設置、誘客宣伝の実施。 夜間照明の設置			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
<b>成果</b>			
ナショナルトレーニングセンター高地トレーニング強化拠点地点として、地域の特性を生かした年間集客。 (夏季の高地トレーニング・冬季のスキー合宿) 飛騨高山御嶽トレーニングセンターを有効利用した地域の活性化。			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
飛騨高山御嶽トレーニングの拠点として幅広くPRし利用促進に努めて集客率を高めることによって、地域の活性化につなげる。			
<b>市長の約束</b>			

事業実施の課題	<b>① 支所</b>
	地元日和田町内会から施設の年間を通じた利活用の促進と集客を図るための誘客宣伝活動の充実を求める意見があり、特に冬季間における施設の有効活用策を講じてほしいとの意見がある。 又、施設利用者からは、夜間の屋外トレーニングのため、消防団からも夜間における訓練等の実施のため、地域住民からは、地域コミュニティ活動のため、夜間照明を設置してほしいとの要望がある。
	<b>② 本庁所管課 (スポーツ振興課)</b>
	・飛騨高山御嶽トレーニングセンターの利用促進等については、一般予算で対応すべきものとする。 ・当該施設を含め、トレーニングエリア全体を有効活用した地域活性化については、地域振興特別予算として検討すべきものとする。 ・上記の観点から事業内容をすみわけの必要がある(地域体育施設維持管理事業としての予算化の妥当性を併せて検討)
	<b>③ 地域政策課</b>
	施設の活用を地域振興につなげるため、集客力を高める取り組みが必要。

予算要求課	高根支所 基盤産業課	内線 3732
-------	------------	---------

金額の単位は、千円

款	6	商工費	項	1	商工費	目	1	商工振興費
事業名	61199		地域活性化施設振興事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	6,340	6,340	6,340	要求どおり	6,340	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
	地域振興特別予算	6,340	6,340	6,340		6,340

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
道の駅飛騨たかね工房は、地域の情報発信及び特産品の直売所としてだけでなく、地域の活性化施設として重要な位置づけとなる施設であるが、年間を通じた安定した集客が困難であるため、施設の運営が非常に厳しい状況にある。よって、施設の安定した運営のため、業務委託料を支出する。			
<b>事業概要</b>			
道の駅飛騨たかね工房の施設管理委託業務			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
<b>成果</b>			
安定した施設運営により、地域の情報発信、特産品の直売所として地域の活性化を図ることができる。			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
安定経営に向けて努力する。			
<b>市長の約束</b>			
2 商工業・地場産業をさらに発展させます モノづくり上手で売り手上手な産業を育成します 将来の地域経済を支える持続的な振興を図るため、高速交通網や広大な市域の特性を活かした新しい産業育成に取り組む、新規常雇者の増加を目指します。			

事業実施の課題	<b>① 支所</b>
	指定管理者による経営改善の実施が必要である。
	<b>② 本庁所管課 ( 商工 課)</b>
赤字施設であるため、今後、経営改善及び施設の方向性の検討が必要である。	
<b>③ 地域政策課</b>	
より集客につながる魅力のある施設づくりが必要。	



地域振興特別予算 事業別予算概要

高根支所

予算要求課	高根支所	基盤産業課	内線3742
-------	------	-------	--------

金額の単位は、千円

款	7	土木費	項	2	道路橋りょう費	目	1	道路橋りょう総務費
事業名	72199 地域道路橋りょう管理振興事業費 (市道未登記用地測量事業)							

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費		H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		2,000	2,000	5,000	年次計画額とする	5,000	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	起債						
	その他						
地域振興特別予算		2,000	2,000	5,000		5,000	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
未登記路線の整備 (旧町村時代に、未登記のまま道路整備した路線の登記整理)			
<b>事業概要</b>			
市道未登記箇所の確定測量を行い登記関係書類を作成し、所有者から寄付により道路用地として高山市へ所有権移転登記を行う。			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
未登記解消(路線数)	2	1	1
<b>成果</b>			
地権者による道路封鎖や売買時の権利問題等の解消			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
重要路線の未登記処理は平成26年度までに終える			
<b>市長の約束</b>			

事業実施の課題	① 支所
	業務の計画的な執行を図ること
	② 本庁所管課 (維持課)
	重要路線の未登記処理は平成26年度までの完了を目的に計画的に実施することとしているため、当業務の重要性を認識の上、予算要求年度において計画額よりも減額した場合は、次年度以降に調整し進捗量の維持を図ること。
	③ 地域政策課

予算要求課	高根支所	基盤産業課	内線 3732
-------	------	-------	---------

金額の単位は、千円

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
事業名	51399		生活環境保全対策事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	9,000	10,000	7,000	各年度における事業費を調整	7,000	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	9,000	10,000	7,000		7,000	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
有害鳥獣による被害を防止するため、集落の周囲に進入防止柵を設置し、安心して暮せる地域づくりを目指す。			
<b>事業概要</b>			
有害鳥獣進入防止柵等の設置に対する助成			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
有害鳥獣進入防止柵の設置			
設置箇所(地区)	2	2	3
設置延長(m)	3,082	10,180	10,500
<b>成果</b>			
獣類の生活区域への侵入を防止することにより、「安心・安全」な生活環境の確保が図られる。			
<b>要求額増減理由</b>			
防止柵設置延長の増による。			

<b>特別予算としての位置付け</b>	
A 合併前から実施されているイベント・行事	◎ 終期を定めて実施する事業・単年度事業
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>	
平成21年度から25年度の5年間で全地区を整備する。	
<b>市長の約束</b>	
3 産業の柱としての農業・林業・畜産業を確立します。 有害鳥獣対策が緊急の課題であるため、駆除と防御事業を強化し、併せて駆除鳥獣の加工販売など活用方策について具体的に取り組みます。	

事業実施の課題	<b>① 支所</b>
	地域の高齢化が進む中、獣害防止柵設置範囲が広大にも関わらず受益者が少ない地区があり、事業実施にあたっての地元負担分が過重となっている。
	<b>② 本庁所管課 ( 農務 課)</b>
国庫補助事業「鳥獣被害緊急総合対策」においての実施を検討する必要もある。 (進入防止柵の自力施工を行う場合に、資材費相当分の定額補助が可能)	
<b>③ 地域政策課</b>	
鳥獣被害は深刻な問題であり、早急な全市的な対応が必要。	

予算要求課	高根支所	地域振興課	内線 3732
-------	------	-------	---------

金額の単位は、千円

款	6	商工費	項	2	観光費	目	3	観光施設費
事業名	62399		観光施設開発事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	2,000	2,000	0	平成22年度に実施中の調査業務の成果を踏まえ、今後のダム湖湖活用計画を策定した後に実施	0	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	2,000	2,000	0		0	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
ダム湖畔の活用による観光振興			
<b>事業概要</b>			
ダム湖畔整備箇所の現地調査測量			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
ダム湖畔整備事業		計画策定	現地調査測量
<b>成果</b>			
ダム湖畔利用による地域の活性化			
<b>要求額増減理由</b>			
計画策定に基づく事業の実施による			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	Ⓒ	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
平成22年度～平成25年度の4箇年で整備を行いたい。			
<b>市長の約束</b>			

事業実施の課題	<b>① 支所</b>
	地域審議委員及び各種団体代表者により検討会を開催し意見を聞いたところ、国道361号線沿いのダム湖畔を整備し活用したほうが景観保全の面からも有効活用が図られるとの意見があった。また、今後維持管理費の伴う施設の建設については、見合わせるべきとの意見もあった。
	<b>② 本庁所管課 ( 観光 課)</b>
	観光資源を継続的に活用できるよう、計画の策定にあたっては、維持管理費等について十分に検討が必要である。
	<b>③ 地域政策課</b>
	ダム設置者との協議、調整が必要。

地域振興特別予算 事業別予算概要

高根支所

予算要求課	高根支所	地域振興課	内線 3731
-------	------	-------	---------

金額の単位は、千円

款	6	商工費	項	2	観光費	目	1	観光振興費
事業名	62199		地域観光人材育成事業					

新規	継続	拡大	縮小
○			

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		600	0	地域観光資源の把握・整理を行った後に実施	0	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算		600	0		0	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
地域観光資源の発掘			
<b>事業概要</b>			
史跡や石仏群等の地域観光資源を、総合的に案内する人材育成のためのポケットガイドブックの作成			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
<b>成果</b>			
地域資源の活用による地域の活性化			
<b>要求額増減理由</b>			
地域審議会等の要望による			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	Ⓓ	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
単年度事業			
<b>市長の約束</b>			

事業実施の課題	<b>① 支所</b>
	地域の盛り上がりによる、地元住民ガイドの育成が今後の課題である。
	<b>② 本庁所管課 ( 観光 課)</b>
	周遊・滞在観光促進のためには、高山南部周辺地域との誘客連携を深めつつ、各地域の魅力向上のための積極的な活動が必要。
	<b>③ 地域政策課</b>
	事業の目的が人材育成にあるため、どう人材育成を行うかが先決。その上で、地域を特定した新たなパンフレットを作成する際には、既存のパンフレット、類似のパンフレットを調査し、他のものとの整合性のとれた内容とすることが必要。

予算要求課	高根支所	基盤産業課	内線 3732
-------	------	-------	---------

金額の単位は、千円

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
事業名	51399		地域特産品ブランド化振興事業					

新規	継続	拡大	縮小
○			

事業費		H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出			4,000	2,500	補助率については適正な受益者負担と一般予算事業との均衡を確保する観点から2分の1以内とする	2,500	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	起債						
	その他						
地域振興特別予算			4,000	2,500		2,500	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
地域の畜産農家の堆肥を有効活用し、農地の地力を上げることにより、低農薬による「安心安全」な農業生産を目指し、農作物のブランド化による農業所得の向上を図る。			
<b>事業概要</b>			
「土づくり」施設設置経費に対する助成			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
<b>成果</b>			
良質な堆肥作りにより、農地の地力の向上が図られ、低農薬による「安心安全」な農業生産による農家の農業収入の増大が期待できる。			
<b>要求額増減理由</b>			
関係農家からの要望を受け、地域審議会からの要望による。			

<b>特別予算としての位置付け</b>	
A 合併前から実施されているイベント・行事	③ 終期を定めて実施する事業・単年度事業
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>	
単年度による実施	
<b>市長の約束</b>	

事業実施の課題	<b>① 支所</b>
	当該事業で設置するのは堆肥舎であるため、他地域の畜産農家との兼ね合いが懸念されるところであるが、本事業で目指しているところは、あくまで高根地域のハウレン草農家が抱えている問題である、収穫回数の高さと冷地ゆえの弱点を克服し、高品質のハウレン草栽培による「ブランド化」を図り、農業経営の安定化を推進することである。そのためには、基盤整備後の経年経過による地力の低下を回復させることが是非とも必要であるため、地元畜産農家から出る堆肥を有効活用し、適正な管理の下で有機完熟堆肥を作り、地力を高めることが必要である。
	<b>② 本庁所管課 ( 農務 課)</b>
	ハウレン草農家が必要としている堆肥は、高根地域に新たに堆肥舎を建設しなければならないものなのか、また、建設すれば必要とされる堆肥ができるのか。現在、高根地域にある堆肥舎の活用では無理なのか。また、肥育牛130頭程度で、地域内の活用が十分できるのか、制度設計について未解決の課題がある。
	<b>③ 地域政策課</b>
	地域農産物のブランド化、他との差別化を図るための事業であり、循環型農業を実践するためにも建設後の効果的な事業実施をする必要あり。

地域振興特別予算 事業別予算概要

高根支所

金額の単位は、千円

予算要求課	高根支所	基盤整備課	内線 3732
-------	------	-------	---------

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
事業名	51399	ワークキャンプ活用事業						

新規	継続	拡大	縮小
		○	

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	100	205	100	積算内容を精査	100	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	100	205	100		100	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
『タカネコーン収穫祭』におけるスタッフの確保			
<b>事業概要</b>			
地域の高齢化などにより収穫祭のスタッフを確保することが困難な状況であることから、地域外から若者のスタッフを受け入れる			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
受入人数(人)	16	25	25
<b>成果</b>			
高根地域の代表的なブランド農作物であるタカネコーンに関する一大イベントを継続することで、タカネコーンのブランド力向上が図られる。			
<b>要求額増減理由</b>			
受け入れ団体の要望による。			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
地域の代表的な農作物であるタカネコーンのブランド力を向上させるため、今後も継続していく。			
<b>市長の約束</b>			

事業実施の課題	<b>① 支所</b>
	・若者の受入、交流強化のため継続してほしいとの要望がある。 ・タカネコーン収穫祭以外にも受入を考慮してほしいとの要望がある。
	<b>② 本庁所管課 ( 農務 課)</b>
	市内の消費者に収穫祭スタッフボランティアを募集し、消費者に生産現場を見てもらい、生産者との交流もすることで、高根コーンの地産地消につなげるという方法はできないのか。
	<b>③ 地域政策課</b>
	地域外からの若者が高根を訪れ、交流を行うことでも意味はある。今後、地域の少子高齢化対策として別の方策も検討したい。



予算要求課	高根支所	基盤産業課	内線 3732
-------	------	-------	---------

金額の単位は、千円

款	6	商工費	項	2	観光費	目	1	観光振興費
事業名	62199		野麦峠における交流促進事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費		H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		1,000	300	300	要求どおり	300	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	起債						
	その他						
地域振興特別予算		1,000	300	300		300	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
観光イベントの開催			
<b>事業概要</b>			
野麦峠まつり、野麦峠の山開き (事業実施団体への負担金)			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
<b>成果</b>			
姉妹都市である松本市との協力のもと、交流人口の拡大及び周辺観光施設の全国的PRが図れる。			
<b>要求額増減理由</b>			
イベント衣装等備品購入が終了し、イベントに対する経費の一部負担となったため。			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
野麦峠の知名度を活用し、他の観光資源のPR活動の展開。			
<b>市長の約束</b>			

事業実施の課題	<b>① 支所</b>
	高根村観光開発公社及び観光協会が主体となって継続して実施し、野麦峠の誘客宣伝を行うことにより、野麦峠お助け小屋等の観光施設の維持管理を包括的に実施していく必要がある。
	<b>② 本庁所管課 (観光課)</b>
	野麦峠の観光施設の集客につながるような事業内容の検討が必要である。
	<b>③ 地域政策課</b>
	野麦峠まつり開催時のみならず、松本市との連携を強化して野麦峠を活用する必要がある。

地域振興特別予算 事業別予算概要

高根支所

金額の単位は、千円

予算要求課	高根支所	地域振興課	内線 3731
-------	------	-------	---------

款	7	土木費	項	2	道路橋りょう費	目	2	道路橋りょう維持費
事業名	72299		住みよい地域づくり事業					

新規	継続	拡大	縮小
		○	

事業費		H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		500	600	600	要求どおり	600	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	起債						
	その他						
	地域振興特別予算	500	600	600		600	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
点在する集落の過疎化・高齢化に伴い、ボランティアでの生活幹線道路の除草作業も集落内が限界となっているため、集落間は外部委託により沿道除草を実施し視界確保と修景を図る。			
<b>事業概要</b>			
生活幹線市道の地域ボランティア除草を例年通りの年2回程度で実施いただき、実施できない箇所を業務委託する。			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
清掃路線延長(m)	16,000	16,000	20,000
<b>成果</b>			
・景観保全や交通事故防止			
<b>要求額増減理由</b>			
・実施箇所増			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	ⓓ	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
今後も景観保全や交通事故防止のため継続したい			
<b>市長の約束</b>			

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 (維持課)
	③ 地域政策課

地域間を結ぶ道路の環境整備は必要であるが、実施方法については検討が必要

地域振興特別予算 事業別予算概要

高根支所

金額の単位は、千円

予算要求課	高根支所	基盤産業課	内線 3724
-------	------	-------	---------

款	6	商工費	項	2	観光費	目	4	自然公園費
事業名	62499		地域自然公園等管理事業					

新規	継続	拡大	縮小
○			

事業費		H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出			500	500	要求どおり	500	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	起債						
	その他						
地域振興特別予算			500	500		500	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
乗鞍登山道の内、子ノ原及び阿多野郷ルート草刈等整備を実施し、登山道を地域資源として活用し地域の活性化を図る。			
<b>事業概要</b>			
乗鞍登山道(子ノ原・阿多野郷ルート)草刈等			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
<b>成果</b>			
地域資源の活用による地域の活性化。			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
継続的利用を図るため、毎年の維持管理が必要である。			
<b>市長の約束</b>			

事業実施の課題	① 支所
	長らく管理されていなかった登山道を整備するもので、利用者の安全対策など継続的な維持管理が必要。
	② 本庁所管課 ( 地域政策 課)
	地域資源の有効活用による事業で地域振興に寄与するものであるが、開設責任者として必要な安全管理対策と、継続して維持管理を行うことが必要。
	③ 地域政策課

地域振興特別予算 事業別予算概要

高根支所

予算要求課	高根支所	内線 3710
-------	------	---------

金額の単位は、千円

款		項		目	
事業名					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	246	246	249	端数分は要求漏れであったため増額	249	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	246	246	249		249	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
施設用地借上			
<b>事業概要</b>			
市の基準単価を上回る土地賃貸借			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
<b>成果</b>			
<b>要求概要</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
<b>市長の約束</b>			

事業実施の課題	① 支所	土地賃貸借単価が市の基準を上回っており調整が必要である。
	② 本庁所管課 ( ) 課	施設の継続的運営のため、市基準額での土地借上料に近づくよう単価交渉を継続する必要がある。
	③ 地域政策課	基準額内の借地料となるよう精力的に交渉する必要がある。